

私のふるさと



舘ヶ岡
大槻美奈子 さん



栃木県
佐野市

私は浅草で生まれた後、栃木県佐野市で7歳まで過ごしました。佐野市といえば「佐野ラーメン」をご存じの方が多いのではないのでしょうか。青竹打ちという方法で打たれた麺が特徴で、とてもおいしいです。また、蒸したジャガイモに串を刺して揚げた「いもフライ」も有名で、現在は専門店を紹介するいもフライマップを作成し、まちおこしの一つにしています。

小学生の頃に須賀川市にきましたが、仁井田、北町、旧岩瀬村と引っ越したため、3回も転校を経験しました。その中で、特に多感な時期を過ごしたのが旧岩瀬村でした。特撮アーカイブセンターでにぎわい、現在でもホテルが見られる自然豊かな岩瀬地区ですが、当時は稲作だけでなく、養蚕、葉たばこの生産が盛んだった思い出があります。

浅草で生まれ、栃木県、福島県と移り住んだ私ですが、結婚後5年間、北海道帯広市に住んでいた時期もあります。広い牧草地とジャガイモ畑、地平線の見える道路、マイナス20℃の冬の寒さは懐かしいです。

どこに行っても、たくさんの親切な方たちに出会いました。今は舘ヶ岡に落ち着き、書道塾をしながら、好きな機織りをして、のんびりと暮らしています。風流のはじめ館には織物展示もしていますので、お好きな方はご覧くださいね。



サークルとわたし



東ヨーガ愛好会

代 表 者 鈴木房子

会 員 30人

発足年月 昭和63年9月

連 絡 先 ☎090(6225)2101

活 動 日 毎週水曜日 午後1時30分～3時

活動場所 東公民館

東ヨーガ愛好会は、東公民館で35年近くにわたり、50～80歳代の人たちが集い、伝統的なヨーガを行っています。ヨーガインストラクターの根本由美子先生に指導いただきながら「日常生活に取り入れられるヨーガ」をテーマに、会員同士楽しく取り組んでいます。

まずは、下半身から上半身へ、足の指先から頭皮に至るまで、全身丁寧にマッサージを行った後は「スフィンクスのポーズ」など様々なポーズへ移行していきます。その日の体調により、各自ができる範囲で無理なく取り組むようにしており、たまに「気持ち良くなって、ちょっと寝てしまった」という人もいます。ヨーガの後は血行も良くなり、肩凝り・膝の痛み・姿勢の改善など心身の回復を実感している会員も多くいます。

ヨーガに興味のある人は、ぜひ見学・体験においでください。東公民館でお待ちしております。



tette 情報

tetteでは、新型コロナウイルス感染症対策を取りながら、講座などを行っています。参加する際は、感染防止にご協力をお願いします。なお、感染状況によっては、中止または延期になる可能性があります。詳しくは、tetteホームページでご確認ください。



tetteホームページ



TETTE.SUKAGAWA
tette Instagram

■ tetteスクールなど

市民交流センター ☎(73)4407

tetteライブラリーシアター

8月14日(日) ●午前10時～11時40分 「ベイブ」
●午後1時30分～2時40分 「ムーミン谷の彗星」
※各回30分前から入場整理券配布

tetteスクール「わがまちの防災」

8月27日(土) 午前10時～11時30分 ※事前申込
絆イベント「ダンス ～ATSUSHI氏に学ぶ」

8月28日(日) 午後2時～4時 ※事前申込

tetteスクールファミリー「おやかで防災」

9月11日(日) 午前10時～11時30分 ※事前申込

tetteスクール「Let's Exercise！」

9月17日(土) 午前10時～11時30分 ※事前申込

tetteスクールジュニア

「かけぬけろ！スポーツ鬼ごっこ」

9月18日(日) 午前10時～11時30分 ※事前申込

第7回サポセンフェスティバル

9月3日(土)・4日(日)

市民活動団体による展示、発表など

■ こどもセンターだより

こどもセンター ☎(76)6687

子育て支援講座「親子でヨガレッツ」

8月18日(木) 午前10時～11時 ※事前申込(先着5組)

子育て相談会

8月25日(木) 午前10時30分～11時30分

※事前申込(先着2組)

親子イベント「ひまわり飾りをつくろう」

8月26日(金)～28日(日)に制作セットを配布

※事前申込(先着15組)

■ 図書館だより

中央図書館 ☎(75)3309

こども読み聞かせ会(読み聞かせの会ポケット)

8月20日(土) 午後2時 ※自由参加(定員20人)

■ tette動画を配信中

様々な動画をtette公式Instagramで配信しています。

▶「夏を乗り切れ！スタミナ料理」 8月14日(日)配信

▶「お月見だんご」 9月3日(土)配信

ふるさとの遺産

No.336

特別編

「二階堂行政と須賀川」 (後編)

鎌倉幕府から岩瀬郡を与えられた二階堂氏は、地元武士を家臣として登用し、協力を得ながら領地の経営と人心の掌握に努めていたとされています。地元の家

臣の一人と考えられているのが「保土原三郎」という武士です。承久3(1221)年、幕府と朝廷の間で、承久の乱が起こります。最大の戦いとなった宇治橋での合戦の後、幕府は武士たちに恩賞を与えるため、敵を討ち取った者や負傷者の名を「吾妻鏡」に記しました。この中に保土原三郎の名もあり、二階堂氏と幕府のつながりを感じることが出来ます。

その後も、二階堂氏は地元の武士と協力し、戦国時代の天正17(1589)年まで岩瀬郡を支配しました。博物館 ☎(75)3239

十三日	富部五郎兵衛尉同町野兵衛尉松田小次郎同三郎同五郎同平三郎同右衛門太郎波多野中務次郎同五郎秋右近太郎同中次小浜太郎入道同藤次太郎権名小次郎横田右馬九郎曾沼六郎太郎香河小五郎豊田平太郎五郎保土原三郎今泉弘三郎兵衛尉同五郎同須河次郎同五郎同堤五郎世山三郎河田七郎甘糟小太郎藤田新兵衛尉須賀弥太郎安保右馬九郎黒小太郎井田四郎太郎沼田小太郎沼田佐藤田	已上三十四人
-----	--	--------

「吾妻鏡」承久三年六月十三日条(国立公文書館デジタルアーカイブから)
現在の保土原(稲田地区)を本拠とした武士と考えられる「保土原三郎」の名が記載されています